

平成28年11月1日

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた 障害者の芸術文化振興に関する懇談会（開催案内）

標記会議を下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、関係者相互の情報共有やネットワークの構築を図るとともに、障害者の芸術文化の振興に資する取組について、広く関係者による意見交換を行います。（厚生労働省と共同開催） 傍聴を希望される方は、「傍聴募集要領」を御参照の上、お申込みください。

記

1. 日 時 : 平成28年11月9日（水）14:00～16:30
2. 場 所 : TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター ホール5A（別館5階）
（東京都中央区八重洲 1-2-16）
3. 開催要綱及び構成員名簿は、別添のとおり

※ 本懇談会の開催前後に会場で、厚生労働省の障害者芸術活動支援モデル事業実施団体によるアートを活用した商品展示を行います。

○傍聴募集要領

- ・ 今回の会議の受付は厚生労働省で実施しております。
傍聴を希望される方は、お手数ですが、ファクシミリにて別紙様式に従い、厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室宛（03-3503-1237）にお申込みください。なお、お電話による申込みは御遠慮ください。
- ・ 傍聴を希望される方は、お手数ですが、ファクシミリにて別紙様式に従い、お申込みください。なお、お電話による申込みは御遠慮ください。
- ・ お申込み締め切り日は、11月4日（金）15:00です。希望者多数の場合は、抽選によることとさせていただきます。抽選の結果、傍聴券が当たった方には11月7日（月）までにFAXで傍聴券を送付いたします。会議当日は、「傍聴申込用紙」、「傍聴券」及び「顔

写真付き身分証明書（免許証，社員証，パスポート等）」を御持参いただき，受付に提示してください。なお，抽選に漏れた方に対しては，特段通知いたしませんので御了承ください。

- ・ 車椅子を御使用の方，補助犬（盲導犬，聴導犬又は介助犬）をお連れの方，手話通訳，要約筆記等を希望される方，その他会場で支援が必要な方は対応いたしますので，その旨お書き添えください。また，介助の方が同伴される場合には，その方の御芳名をお書き添えください。
- ・ 報道関係者によるカメラ撮りは，会議冒頭のみ可能です。
- ・ 傍聴される方は，別添様式記載の留意事項を遵守してください。
- ・ 詳細は厚生労働省のＨＰを御覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000141153.html>

<担当>

文化庁文化部芸術文化課 小林，塩見，村木，新谷（内線 2828）

電話：03－5253－4111（代表）

03－6734－2826（直通）

2020 年東京オリパラ競技大会に向けた障害者の芸術文化振興に関する懇談会
傍聴希望用紙

標記会議の傍聴を希望いたします。

また、傍聴にあたり下記の事項を遵守いたします。

氏名 : _____

勤務先 (所属団体) : _____

住所 : _____

連絡先 (TEL) : _____

連絡先 (FAX) : _____

その他特記事項 : _____

(車椅子をご使用の方、補助犬をお連れの方、手話通訳、要約筆記等、点字資料
その他当日の支援を希望される方は、こちらへご記入ください)

記

- (1) 事務局の指定した場所以外の場所に立ち入ることはできません。
- (2) アラーム付きの時計、携帯電話等、音の出る機器については電源を切るか音が鳴らないようマナーモードに設定してください。
- (3) 頭撮り以外は、写真撮影やビデオカメラ、レコーダー等の使用はご遠慮ください。
- (4) 静粛を旨とし、会議の議事進行の妨害になるような行為は慎んでください。
- (5) 傍聴中、新聞又は書類の類を閲覧することはご遠慮ください。
- (6) 傍聴中、食事及び喫煙はご遠慮ください。
- (7) 傍聴中の入退席はやむを得ない場合を除き慎んでください。
- (8) 刃物その他の危険なものを持っている方、酒気を帯びている方、その他秩序を乱す恐れがあると認められる方の傍聴はお断りいたします。
- (9) その他、司会及び事務局職員の指示に従うようお願いします。

締め切り 平成28年11月4日(金) 15:00(厳守)

2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた 障害者の芸術文化振興に関する懇談会 開催要綱

1. 趣旨

2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、関係者相互の情報共有やネットワークの構築を図るとともに、障害者の芸術文化の振興に資する取組について、広く関係者による意見交換を行う。

2. 構成員及びオブザーバー

(1) 構成員及びオブザーバーは、別紙のとおりとする。

(2) 座長は、構成員の互選により選出する。

(3) 座長は、必要に応じ意見を聴取するため、参考人を招へいすることができる。

3. 事務局等

(1) 懇談会は、文化庁文化部長及び厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長が、有識者の参集を求めて開催する。

(2) 懇談会の庶務は、文化庁文化部芸術文化課及び厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室において行う。

(3) 懇談会は、原則として公開とする。

(別紙)

2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた障害者の
芸術文化振興に関する懇談会 構成員及びオブザーバー

(構成員)

今中 博之	社会福祉法人素王会理事長, アトリエインカーブクリエイティブディレクター
上野 密	一般社団法人全国肢体不自由児者父母の会連合会常務理事
岡部 太郎	一般財団法人たんぽぽの家常務理事
小林 真司	鳥取県福祉保健部障がい福祉課長
重光 豊	特定非営利活動法人障害者芸術推進研究機構天才アートミュージアム副理事長, 京都市教育委員会指導部総合育成支援課参与
柴田 英杞	公益社団法人全国公立文化施設協会事務局参与, 出雲市芸術文化振興アドバイザー
鈴木 京子	国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)事業プロデューサー
田中 正博	全国手をつなぐ育成会連合会統括
田端 一恵	社会福祉法人グロー (GLOW) ～生きることが光になる～ 法人本部企画事業部総括
野澤 和弘	毎日新聞論説委員
日比野 克彦	東京芸術大学美術学部教授
保坂 健二郎	独立行政法人国立美術館・東京国立近代美術館主任研究員
本郷 寛	東京芸術大学美術学部教授

(オブザーバー)

内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局
内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局
内閣府政策統括官(共生社会政策担当)
外務省(大臣官房文化交流・海外広報課)
独立行政法人国際交流基金
公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
関係自治体等